

センターコンソールSC-SL1N 取付説明書

- 取り付け工事を行う前に必ず読んでこれに従ってください。
- 室内機、室外機の取付説明書も合わせて参照してください。
- 本製品は精密機械ですので、落としたり、踏まれたりすると破損する場合があります。お取り扱いには充分ご注意ください。

安全上のご注意

PJZ012D061

- 取り付け工事はこの「安全上のご注意」をよくお読みの上確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は「△警告」「△注意」に区分していますが、誤った取り付けをした場合に死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 取り付け工事後、試運転を行い異常が無いことを確認すると共に、取扱説明書にそってお客様に使用方法を説明してください。またこの取付説明書は、お客様で保存頂くように依頼してください。

△ 警告

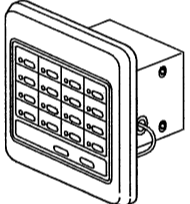
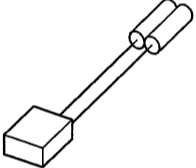
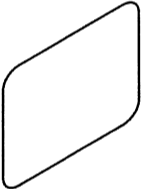
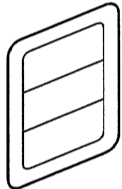

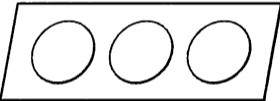
- 取り付けはお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で取り付け工事をされ不備があると、感電、火災の原因になります。
- 取り付け工事は、この取付説明書に従って確実に行ってください。取り付けに不備があると、感電、火災の原因になります。
- 設置工事部品は必ず付属品及び指定の部品を使用してください。指定の部品を使用しないと、感電、火災の原因になります。
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び取付説明書に従って施工してください。施工に不備があると感電、火災の原因になります。
- 配線は、所定の電線を使用して確実に接続し、端子接続部に電線の外力が伝わらないよう確実に固定してください。接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災などの原因になります。

△ 注意

- アース工事を行ってください。
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合、感電の原因になることがあります。
- 次のような場所への設置は行わないでください。
 1. 油がたち込めたり、調理場など、油の飛散や蒸気の多い場所。
 2. 亜硫酸ガスなど腐蝕性ガスの発生する場所。
 3. 電磁波を発生する機械がある場所。
制御系統に異常を生じ、正常な運転ができない原因になることがあります。
 4. 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所及びシンナー、ガソリンなど揮発性引火物を取り扱う場所。
万一ガスが漏れて、機器の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

1 適用機種 スーパーリンク対応全機種

2 付属品 (次の付属品を確かめてください)

①センターコンソール	②タイマー用配線	③取扱説明書	④スイッチ表示ラベル	⑤なべ小ねじ	⑥丸型シール
				M4×l25×2個 	

取り付けには下記のJISボックスをご使用ください。

使用可能なJISボックス (現地手配)

- JIS C 8340 アウトレットボックス中形四角深型とJIS C 8340スイッチカバー中形四角2個用塗代付の組合せ

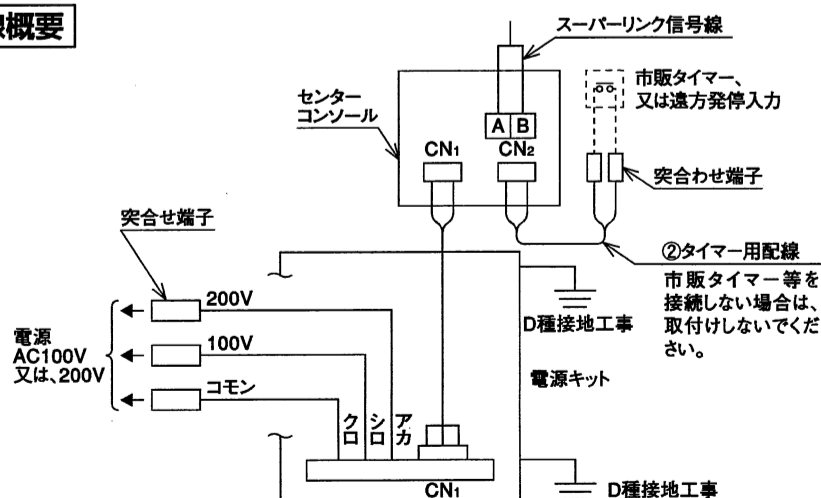
注意

本センターコンソールは運転/停止の機能に限定しています。室温設定等を行えるリモコンがSC-SL2N等と併用してください。

3 電気配線

- D種設置工事は必ず行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
- 電源 (手元開閉器)は全ての作業が終わるまで入れないでください。
- 電源は室内機室外機の電源投入後2分以上経過した後にしてください。
- 容易に接触可能な遮断装置を必ず建築設備配線に組み込んでください。

配線概要



現地手配入力信号装置は搭載リレー仕様が最小接点 (開閉) 電流4mA以下の物を選定してください。
(例: オムロン製MYシリーズまたは同等品を搭載しているもの)

注意

電源線は他の端子に接続しないでください。間違えて接続すると電気部品の破損、焼損を招き非常に危険です。電源を入れる前にもう一度配線のチェックをしてください。

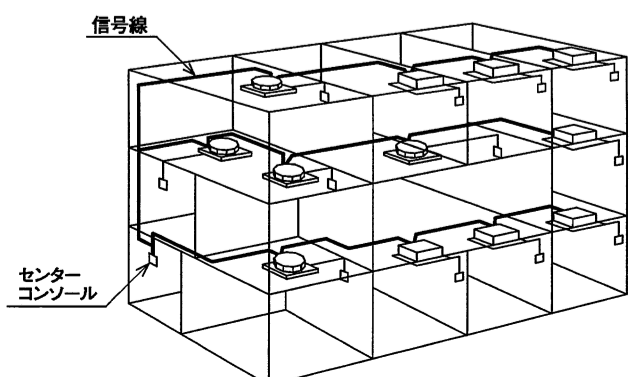
配線仕様

電源配線	1.25mm ²
手元開閉器	10A
スーパーリンク信号線 (注1、注2)	0.75mm ² ~1.25mm ² のシールド線 (MVVS 2芯) 1系統あたり最大1000m (最遠長1000m, 総配線長1000m)
外部タイマー入力用配線	0.75mm ² ~1.25mm ² のCVV, CPEV (2芯) 最大10m
アース線	0.75mm ² ~6mm ²

(注1) 本集中コントローラを使用する場合は、スーパーリンク信号線をシールド線にしてください。シールド線は両端をアースしてください。
(本体側のアースは⊕部に配線してください。)

(注2) ネットワーク接続室内機・室外機が全て新スーパーリンク対応機の場合、総配線長1500m/系統の配線が可能です (最遠長は1000m)。ただし、総配線長1000mを超える場合は配線径を0.75mm²としてください。詳しくは代理店または販売店に確認してください。

4 取り付け工事 取り付け方法 (4)参照



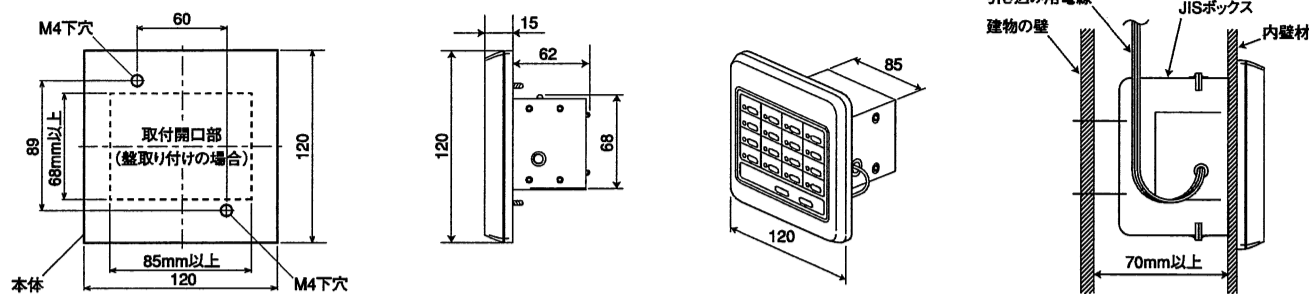
4 取り付け工事

感電の恐れがあります。必ず電源を切って作業してください。電気配線に無理な力が加わらない様に、配置又は保護してください。ドライバー等で基板に傷を付けない様に注意してください。また、基板は静電気に弱いので、作業前に体にたまっている静電気を除去してください。(アース工事されている制御盤等に触れることにより除去することができます)

取り付け場所

電磁波の影響を受けたり、水、ホコリなどのかからない屋内に設置してください。本製品の使用温度範囲は0℃以上40℃以下です。周囲温度が使用温度範囲内となる場所に設置してください。もし、使用温度範囲を超える場合には、必ず冷却ファンを取り付ける等の対策を行ってください。使用温度範囲を超えて使用されますと動作不良の要因となりますのでご注意ください。

取り付けに必要なスペース



(1) 盤取り付けの場合

感電防止の為、必ず鍵のかかる制御盤に取り付けてください。保温材や断熱材を使用されると熱がこもり、本体の動作に影響することがありますので使用しないでください。

注意

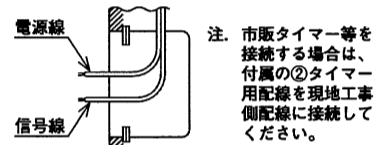
同一制御盤中に周囲温度を上昇させる要因となる機器を設置しないでください。又、複数のコントローラを同一の制御盤に取り付けしないでください。熱がこもり動作不良の要因となります。やむを得ず同一制御盤に取り付ける場合は、冷却ファンを取り付ける等、制御盤内の温度を40℃以下に保つ対策を行ってください。

(2) 壁埋め込みの場合

壁内のスペースは十分確保されていることをご確認ください。壁内の温度が40℃を超える場合は、盤取り付けとさせていただきます。

取り付け方法

(1) 壁埋め込みの場合、電源線と信号線およびJISボックスをあらかじめ埋め込んでおいてください。電源線と信号線は誤作動防止のため、分離して配線してください。

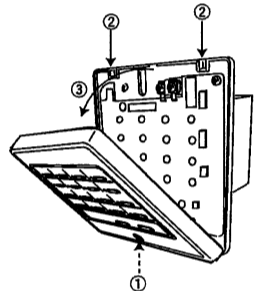


注意

上向き及び斜面には取り付けしないでください。

(2) 下記の手順にしたがって、上ケースをはずしてください。

- ①+ドライバーでねじ(M2.5)を外す。(なくさないようにご注意ください)
- ②上部を軽く押しながら③の方向に開く。

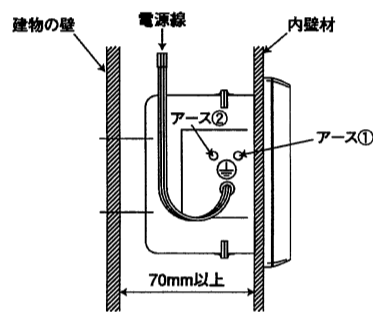


(3) 電源線を接続してください。

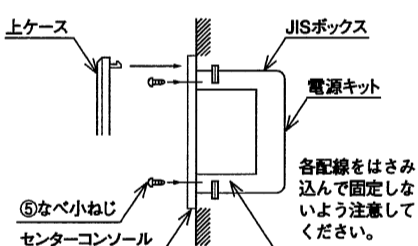
注意

電源電圧を確認し、コモンと100V又は200Vを正しく接続してください。

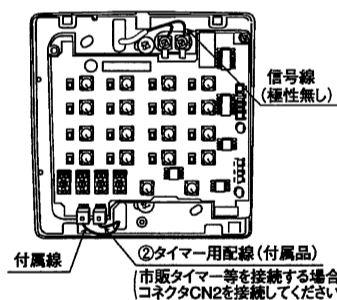
(4) アースを接続してください。電源線用アースはアース①に、信号線用シールド線アースはアース②に接続してください。



(5) センターコンソールを付属の⑤なべ小ねじでJISボックス又は壁に固定してください。



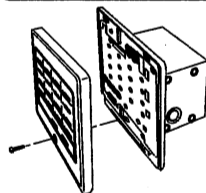
(6) 信号線(A、B端子)を接続してください。



(7) 精密ドライバーによりグループ設定をしてください(詳細は⑤制御切替および⑥制御対象ユニット号機の設定を参照してください)

(8) 上ケースを元通り下ケースにはめ込み、ケース取り付けねじをしめてください。(2)の逆の手順です) ⑥丸型シールを貼るとねじをかくすことができます。取付完了です。(シールは3個ありますが2個は予備です)

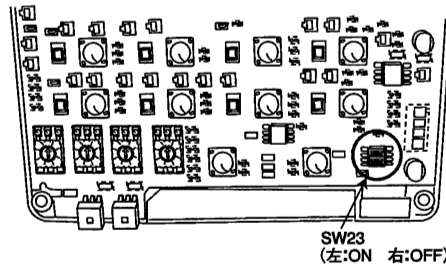
注意 ケースと電源キットは一体型です。分離しないでください。



5 制御切替

本センターコンソールのプリント基板上スイッチSW23の設定変更により下記の制御を変更することができます。必要に応じて現地で切り換えてください。切替は精密ドライバーのご使用を推奨します。

スイッチ	記号	設定	制御内容
SW23	1	ON	制御ユニットスタートアドレスの百の位が1
		OFF (出荷時)	制御ユニットスタートアドレスの百の位が0
	2	ON (出荷時)	停電補償有効(復電時、停電前のON/OFF状態を送信)
		OFF	停電補償無効
3	ON	旧スーパーリンク接続(*)	
	OFF (出荷時)	新スーパーリンク接続	



(*) 接続ネットワークが旧スーパーリンクの場合は切替が必要ですが、実際の接続ネットワークが新スーパーリンクか旧スーパーリンクかについては接続室内機や室外機等の形式によります。代理店または販売店に確認してください。

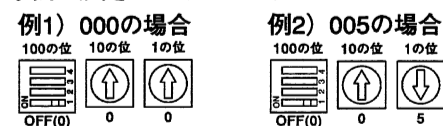
6 制御対象ユニット号機の設定

本センターコンソールで管理するユニット号機を下記の様に設定してください。

1. スタートアドレスの設定



センターコンソールで制御するユニットの最初の号機を設定してください。



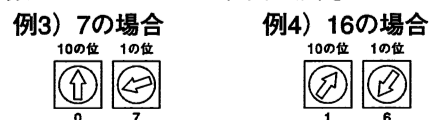
注意

スタートアドレスは、旧スーパーリンク接続時(SW23-3がON時)は00から47まで、新スーパーリンク接続時(SW23-3がOFF時)は00から127までの範囲で設定してください。

2. 接続台数の設定



センターコンソールで制御するユニットの接続台数を01から16までの範囲で設定してください。



注意

センターコンソールが1台で接続できるユニットは最大16台です。従って、接続台数の最大値は16です。また、旧スーパーリンク接続時(SW23-3がON時)は(スタートアドレス+接続台数)≤48、新スーパーリンク接続時(SW23-3がOFF時)は(スタートアドレス+接続台数)≤128の範囲で設定してください。

3. 本センターコンソールで17台以上のエアコンを制御したい場合

本センターコンソールを複数使用してください。
(1) センターコンソールはネットワークに複数接続できます。
例5) センターコンソールを6台(a~f)使用時のアドレス設定例

	スタートアドレス	複数台数の設定値	制御するユニット号機
a	000	05	000~004
b	005	05	005~009
c	010	06	010~015
d	016	08	016~023
e	024	10	024~033
f	034	02	034~035

(2) 複数のセンターコンソールで号機を重複することも可能です。

例6) センターコンソールを3台(a~c)使用時のアドレス設定例

	スタートアドレス	複数台数の設定値	制御するユニット号機
a	000	15	000~014
b	010	15	010~024
c	023	06	023~028

ユニット号機10~14はa,b両方から、ユニット号機23~24はb,c両方から制御できます。